

た ま し ょ う こ  
**玉小っ子**

<http://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

令和3年度 玉村小学校  
学校だより 第6号  
2021年5月28日発行

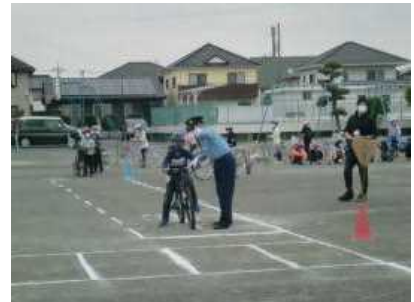
1学期も折り返し地点となりました。夏のように暑い日もあれば、雨が降って肌寒い日もあり、体調も崩しやすい天候となっています。

先日、地域の方からご意見を直接聞く機会である「学校評議員会」を開きました。懇談の中で、「子どもにとって学校は、成長にとっても大切なもの」「子どもの1年はとても貴重であること」「友達と交わる中で成長していくこと」「感染予防をした上で、行事や体験をなるべくさせてあげてほしい」など、コロナ禍での貴重なご意見を伺いました。新型コロナウイルスの感染者は群馬県ではやや少なくなってきていますが、危機感をもって感染防止策に取り組み、子どもたちにとって必要な教育活動は実施できるようにしていきたいと思います。

## 命を守る大切な行事 ～交通安全教室、避難訓練～

5月13日(木)に交通安全教室、5月20日(木)に避難訓練を行いました。2つの行事とも命を守るための大切な行事です。

4年生は、警察の方、交通指導員さん、役場の方、保護者のボランティアの方に協力をお願いし、自転車の乗り方教室を行いました。毎年、子どもの自転車走行中の事故はたくさん起きています。重大事故も少なくありません。乗り出す時の安全確認、交差点の渡り方、駐車している車の横を通る場合など、実際に自転車に乗って具体的に危険を回避する体験しました。子どもも真剣に取り組んでいました。実践の場は、学校ではなく家庭です。交通ルールを守る、ヘルメットかぶるなど、交通安全教室で学んだことをしっかり守って安全に自転車に乗れるようにしてください。



避難訓練は、大きな地震が起きることを想定して、教室から校庭に避難するまでの訓練をしました。10年前の東日本大震災では、まさか、そんな大きな地震がおきるとは思いませんでしたが、このような訓練が生かされました。学年も変わって教室も変わりました。玉小の校舎は少し複雑です。もし、大きな地震が起きても、あわてず、焦らず、安全に避難できるためには大切な体験です。



「おさない」「走らない」「しゃべらない」「もどらない」を守って、素早く避難できました。

ただ、地震は学校にいる時に起こるとは限りません。どこにいても、自分で考えて安全に身を守ることができるようにしていければと思います。

裏面には、新型コロナウイルス拡大に関わる文部科学大臣のメッセージを掲載しました。ご一読ください。